



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月31日
東

上場会社名 ファナック株式会社 上場取引所
コード番号 6954 URL <https://www.fanuc.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 賢治
問合せ先責任者 (役職名) 広報・SR部長 (氏名) 行貞 直樹 (TEL) 0555 (84) 5555
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	231,035	17.7	53,492	26.1	68,193	32.3	50,981	34.7
2026年3月期第1四半期	196,363	0.6	42,428	28.7	51,552	25.3	37,844	31.4

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 81,043百万円(132.0%) 2026年3月期第1四半期 34,926百万円(△49.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	54.63	—
2026年3月期第1四半期	40.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	2,108,717	1,909,842	89.7
2026年3月期	2,090,700	1,882,947	89.2

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 1,892,500百万円 2026年3月期 1,864,871百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	51.33	—	55.76	107.09
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2027年3月期の第2四半期末および期末の配当金につきましては、公表が可能になった時点で速やかに開示する予定です。

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	466,000	14.3	104,400	21.4	134,900	25.0	100,300	25.7	107.48
通期	948,100	10.5	218,000	18.6	271,200	19.2	198,000	18.9	212.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2027年3月期1Q	982,272,430株	2026年3月期	982,383,493株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2027年3月期1Q	49,114,481株	2026年3月期	49,224,684株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2027年3月期1Q	933,158,294株	2026年3月期1Q	933,143,934株
------------	--------------	------------	--------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士
又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記述されている業績見通し等の将来に関する記述は、主要市場における製品の需給動向、競合状況、経済情勢その他に不透明な面があり、実際の業績は見通しと異なる可能性があることをご承知おき願います。業績予想につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想に関する説明」をご覧ください。なお、2027年3月期の第2四半期末および期末の予想配当金につきましては、公表が可能になった時点で速やかに開示する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
3. 注記事項に関する情報	8
(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更	8
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	8
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等の注記	8
(7) キャッシュ・フロー計算書に関する注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

第1四半期連結累計期間（2026年4月1日から6月30日まで）における当社グループを取り巻く状況につきましては、地政学的リスクの高まりに伴う世界経済への影響が懸念される等、先行き不透明な状況ではありましたが、全般的に堅調な設備投資需要が続きました。このような中、当社の研究開発、工場、セールス、サービス、事務、全ての部門が総力を挙げて積極的な拡販活動、安定的な部品調達、経費削減等に取り組み、業績の向上に努めました。

当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上高が2,310億35百万円(前年同期比17.7%増)、経常利益が681億93百万円(前年同期比32.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益が509億81百万円(前年同期比34.7%増)となりました。

部門別の事業の概況につきましては、次のとおりです。

FA部門について、CNCシステムの主要顧客である工作機械業界の需要は、欧州で低調だったものの、国内において国内工作機械メーカの好調な外需が牽引した他、インドや設備投資に積極的な産業からの需要が旺盛だった中国で好調に推移し、当社のCNCシステムの売上は増加しました。FA部門の売上高は573億52百万円(前年同期比15.5%増)となりました。

ロボット部門について、国内では自動車産業向けが低調に推移したものの、一般産業向けが堅調に推移し、売上は前年同期を上回りました。米州については、自動車産業向け、一般産業向けともに堅調に推移し、売上が増加しました。中国ではEV関連向け、一般産業向けが好調に推移し、売上が増加しました。これらの結果、ロボット部門の売上高は961億3百万円(前年同期比18.7%増)となりました。

ロボマシ部門について、ロボドリル（小型切削加工機）では、国内や中国で需要が好調に推移し、売上が増加しました。ロボショット（電動射出成形機）では、米州で堅調だったことに加え、中国で好調に推移し、売上が増加しました。ロボカット（ワイヤ放電加工機）では、中国での需要増により売上が増加しました。これらの結果、ロボマシ部門の売上高は416億54百万円(前年同期比22.8%増)となりました。

サービス部門については、「サービスファースト」の精神のもと、ITを活用したCX（顧客体験）を重視し、顧客満足度の向上をグローバルに推進するサービス体制の強化を図りました。また、保守にも役立つFIELD system Basic Package、工作機械での故障予兆を可能とするAIサーボモニタや、ロボット用のZero Down Time等、予防保全に活用できるIoT商品の販売促進と導入支援を行いました。サービス部門の売上高は359億26百万円(前年同期比13.0%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

資産合計は、前年度末比180億17百万円増の2兆1,087億17百万円となりました。

負債合計は、前年度末比88億78百万円減の1,988億75百万円となりました。

純資産合計は、前年度末比268億95百万円増の1兆9,098億42百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する説明

前回発表時点の計画よりも業績が堅調に推移しているため、2027年3月期第2四半期累計期間と2027年3月期通期の業績予想を以下のとおりとします。

第2四半期累計期間

(金額：百万円)

	前回発表予想 (2026年4月24日発表) 【A】	今回公表予想 【B】	増減率 【(B-A)/A】
売上高	444,200	466,000	+4.9%
営業利益	100,400	104,400	+4.0%
経常利益	127,400	134,900	+5.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	92,100	100,300	+8.9%

通期

(金額：百万円)

	前回発表予想 (2026年4月24日発表) 【A】	今回公表予想 【B】	増減率 【(B-A)/A】
売上高	909,600	948,100	+4.2%
営業利益	212,200	218,000	+2.7%
経常利益	257,000	271,200	+5.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	184,900	198,000	+7.1%

注) 2026年7月から2027年3月までの期間における為替レートは、平均150円/ドル、175円/ユーロを想定しております。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	718,071	721,468
受取手形	5,631	4,906
電子記録債権	16,211	16,430
売掛金	148,933	145,168
有価証券	35,800	40,800
商品及び製品	128,770	126,622
仕掛品	78,986	82,380
原材料及び貯蔵品	84,430	82,460
その他	22,428	39,743
貸倒引当金	△2,234	△2,359
流動資産合計	1,237,026	1,257,618
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	338,990	335,997
土地	165,049	165,346
その他（純額）	87,377	88,391
有形固定資産合計	591,416	589,734
無形固定資産	8,542	8,419
投資その他の資産		
投資有価証券	223,287	231,110
その他	30,477	21,884
貸倒引当金	△48	△48
投資その他の資産合計	253,716	252,946
固定資産合計	853,674	851,099
資産合計	2,090,700	2,108,717

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	46,262	51,820
未払法人税等	25,694	8,158
アフターサービス引当金	8,870	9,320
その他	98,631	101,998
流動負債合計	179,457	171,296
固定負債		
退職給付に係る負債	20,191	19,536
その他	8,105	8,043
固定負債合計	28,296	27,579
負債合計	207,753	198,875
純資産の部		
株主資本		
資本金	69,014	69,014
資本剰余金	95,995	95,995
利益剰余金	1,621,450	1,620,087
自己株式	△137,802	△137,498
株主資本合計	1,648,657	1,647,598
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,817	42,945
為替換算調整勘定	173,487	188,544
退職給付に係る調整累計額	13,910	13,413
その他の包括利益累計額合計	216,214	244,902
非支配株主持分	18,076	17,342
純資産合計	1,882,947	1,909,842
負債純資産合計	2,090,700	2,108,717

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	196,363	231,035
売上原価	119,756	139,941
売上総利益	76,607	91,094
販売費及び一般管理費	34,179	37,602
営業利益	42,428	53,492
営業外収益		
受取利息	1,869	2,249
受取配当金	296	374
持分法による投資利益	6,688	11,371
雑収入	1,080	1,284
営業外収益合計	9,933	15,278
営業外費用		
固定資産撤去費用	178	132
雑支出	631	445
営業外費用合計	809	577
経常利益	51,552	68,193
税金等調整前四半期純利益	51,552	68,193
法人税、住民税及び事業税	12,426	13,981
法人税等調整額	513	2,303
法人税等合計	12,939	16,284
四半期純利益	38,613	51,909
非支配株主に帰属する四半期純利益	769	928
親会社株主に帰属する四半期純利益	37,844	50,981

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	38,613	51,909
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,134	14,128
為替換算調整勘定	3,386	8,524
退職給付に係る調整額	427	△497
持分法適用会社に対する持分相当額	△8,634	6,979
その他の包括利益合計	△3,687	29,134
四半期包括利益	34,926	81,043
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	34,308	79,669
非支配株主に係る四半期包括利益	618	1,374

3. 注記事項に関する情報

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等の注記

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)および

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

当社グループは、ファクトリーオートメーション (FA) の総合的なサプライヤとして、自動化による生産システムに使用されるCNCシステムとCNCシステムの技術をベースとしたその応用商品の開発、製造、販売を主な事業とする単一業種の事業活動を営んでおります。

当社グループでは、すべての商品に、CNC、サーボモータが使用されていることから、投資の意思決定は、特定の商品の状況だけではなく、すべての商品の受注・売上、製造の状況により判断しております。

このように、当社グループにおいては投資の意思決定を全体で実施し、事業セグメントは単一であるためセグメント情報の記載を省略しております。

(7) キャッシュ・フロー計算書に関する注記

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	11,077百万円	11,182百万円